

平成28年度

市政モニターアンケート調査結果
【物産振興について】



長 崎 市
商業振興課

1. 調査の目的

長崎市の物産振興を図るにあたり、長崎の物産やその取り組みに対する認知度や意識を調査し、今後の事業の検討材料として有効に活用することを目的としています。

2. 調査の概要

調査期間：平成 28 年 12 月 15 日 ～ 平成 28 年 12 月 28 日

送付数：217 人（郵送モニター 174 人 インターネットモニター 43 人）

回答率：76.5%（166 人）

（郵送モニター 148 人 インターネットモニター 18 人）

3. 調査結果

昨年の調査では、「長崎街道シュガーロード」「長崎かんぼこ王国」を「知っている」と回答されたかたが、シュガーロードが 23.6%、かんぼこ王国が 25.5%と低かったことに比べ、今回の調査では、両知名度が約 50%と高くなっており、PR 活動等が知名度向上につながっていると思われます。しかしながら、他の年代に比べ、20 代の知名度がまだまだ低いので、SNS を活用するなど若い世代に対する周知活動の改善、強化を図る必要があります。

県外（市外）のかたへの贈答品やお土産品について、「長崎らしさ」や「味」を重視したお菓子や水産物、和華蘭グルメ（ちゃんぽんなど）を選ぶことが多いと分かりました。一方で、出島ばらいろなどの畜産物、ベッ甲などの工芸品については、市民の方が贈答品、お土産品として選ぶことが少ないことが分かりました。今後、関係各所への情報提供を行うとともに、事業展開の参考とさせていただきます。

※長崎街道シュガーロード連絡協議会・・・長崎街道沿いの 8 市（長崎市、諫早市、大村市、嬉野市、小城市、佐賀市、飯塚市、北九州市）および地域の菓子屋等で構成し、シュガーロードの魅力発信に取り組んでいる。

※長崎かんぼこ王国推進委員会・・・長崎市、長崎蒲鉾水産加工業協同組合、地元の蒲鉾店などで構成し、「長崎かんぼこ王国」の活動を通じて、蒲鉾の消費拡大に取り組んでいる。

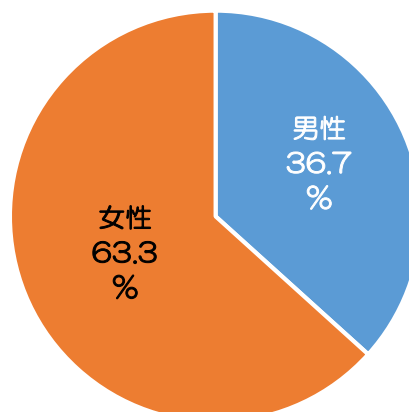
4. 調査結果の見方

調査結果の数字は、百分率で表記しているものがあり、百分率の値は、小数点以下第 2 位を四捨五入して、小数点第 1 位まで表記しています。そのため、内訳を合計しても 100%に合致しない場合があります。

また、複数回答可とした設問においては、合計が 100%を上回る場合があります。

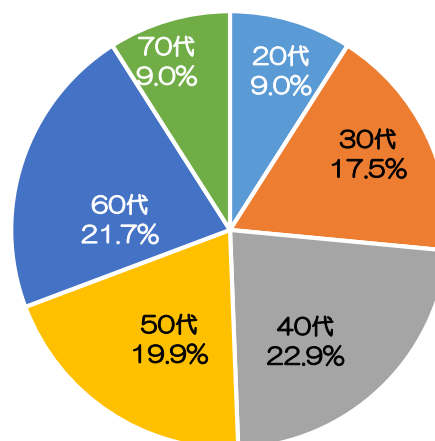
問1 あなたの性別をお答えください。

選択肢	回答者数	割合
男性	61人	36.7%
女性	105人	63.3%
合計	166人	100.0%



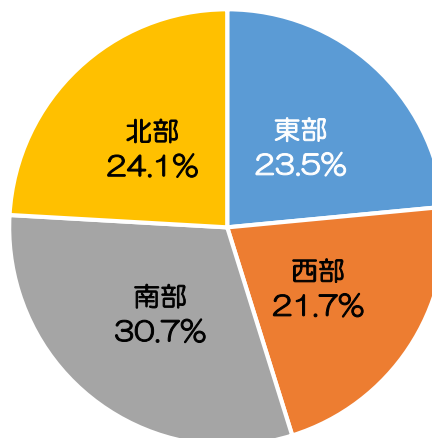
問2 あなたの年齢を選択してください。

選択肢	回答者数	割合
20代	15人	9.0%
30代	29人	17.5%
40代	38人	22.9%
50代	33人	19.9%
60代	36人	21.7%
70代	15人	9.0%
合計	166人	100.0%



問3 お住まいの町名を教えてください。

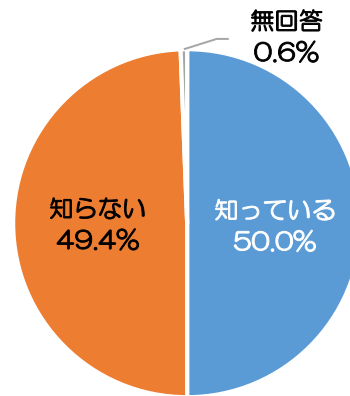
選択肢	回答者数	割合
東部	39人	23.5%
西部	36人	21.7%
南部	51人	30.7%
北部	40人	24.1%
合計	166人	100.0%



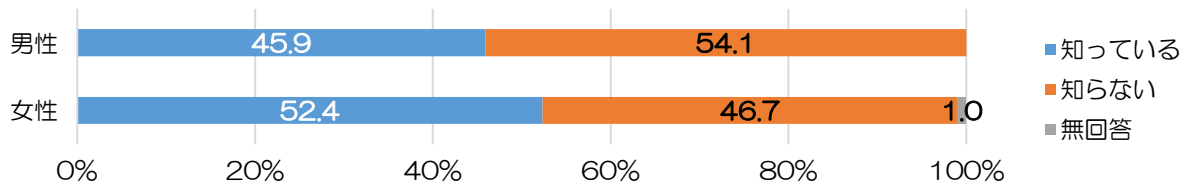
※ご記入いただいた町名をもとに東西南北に分けて集計しています。

問4 「長崎街道シュガーロード」を知っていますか。(必須)

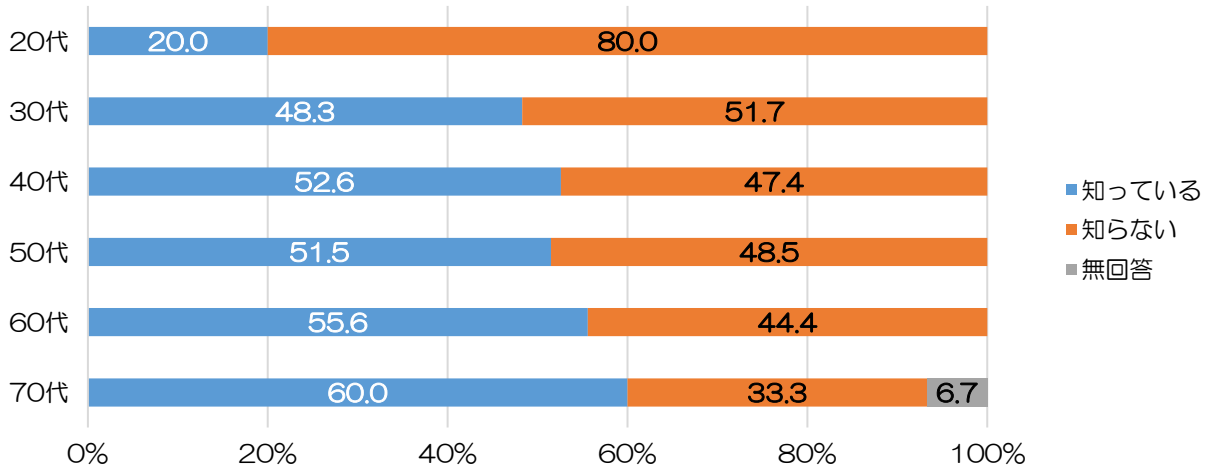
選択肢	回答者数	割合
知っている	83人	50.0%
知らない	82人	49.4%
無回答	1人	0.6%
合計	166人	100.0%



＜長崎街道シュガーロードを「知っている」と答えたかたの性別割合＞



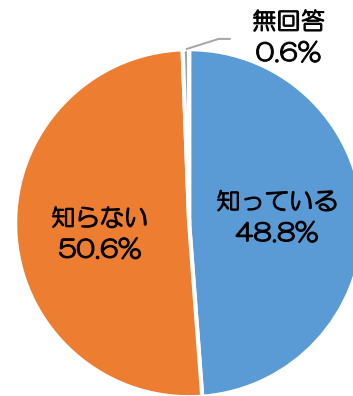
＜長崎街道シュガーロードを「知っている」と答えたかたの年代別割合＞



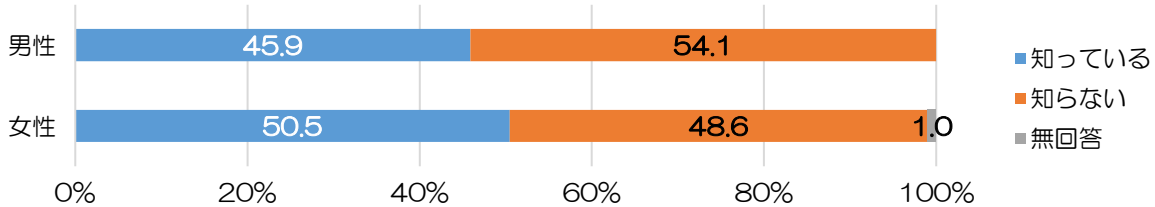
シュガーロードを「知っている」と答えたかたの割合は50パーセントとなっており、女性が知っている割合が高くなっています。年代別では、20代の割合が最も低く、年代が高くなるにつれて認知度が高くなっていることが分かりました。今後、SNS等を使った若年層に向けた周知活動にも力を入れていきたいと思いをします。

問5 「かんぼこ王国」を知っていますか。(必須)

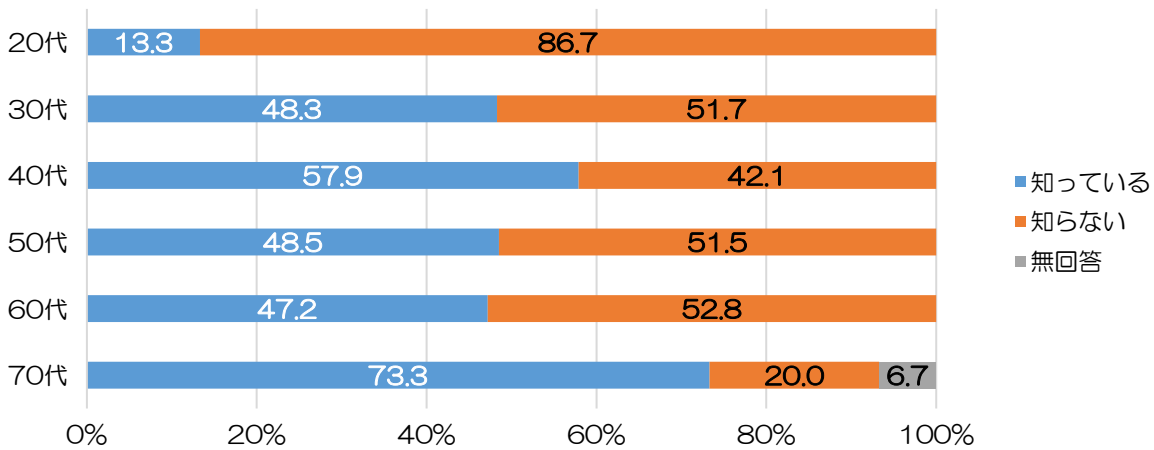
選択肢	回答者数	割合
知っている	81人	48.8%
知らない	84人	50.6%
無回答	1人	0.6%
合計	166人	100.0%



<かんぼこ王国を「知っている」と答えたかたの性別割合>

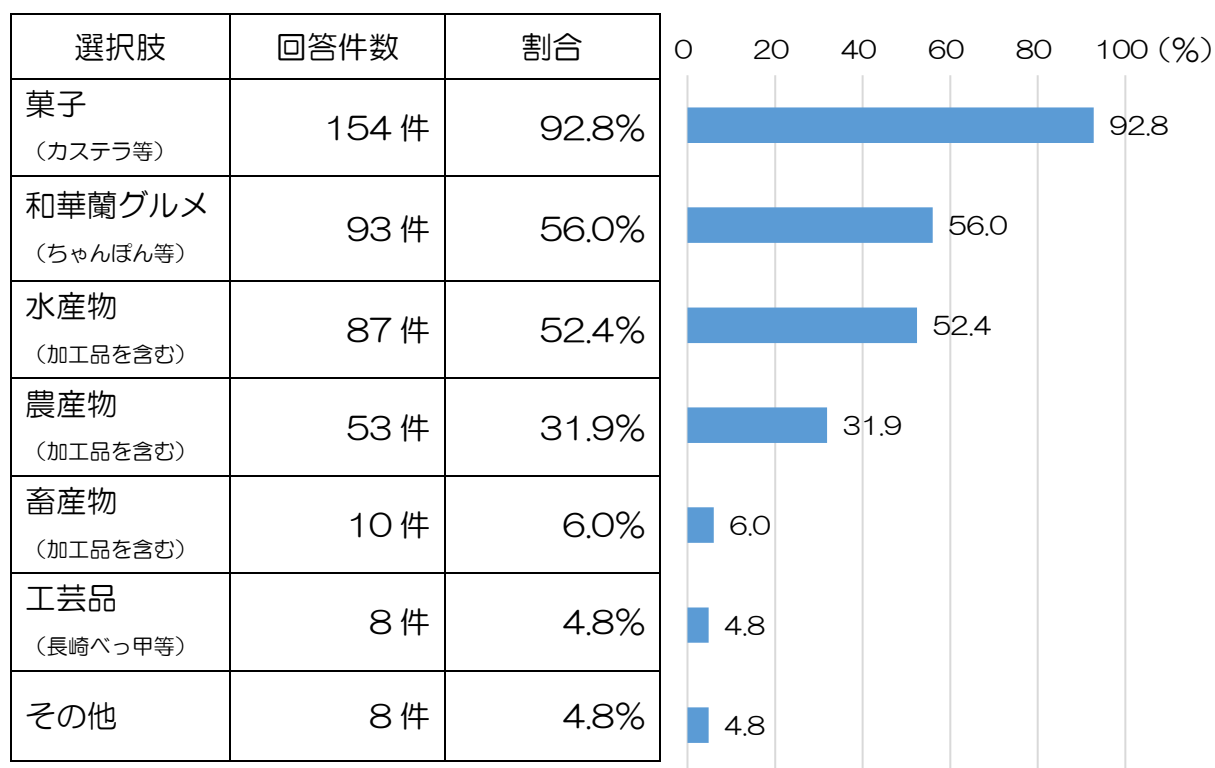


<かんぼこ王国を「知っている」と答えたかたの年代別割合>



長崎かんぼこ王国を「知っている」と答えたかたの割合は48.8パーセントとなっており、年代別では、20代の割合が最も低く、70代の割合が最も高くなっているという結果が出ました。若年層の認知度を上げる必要があると考えており、今後も若年層に向けた周知活動の強化を図りたいと思います。

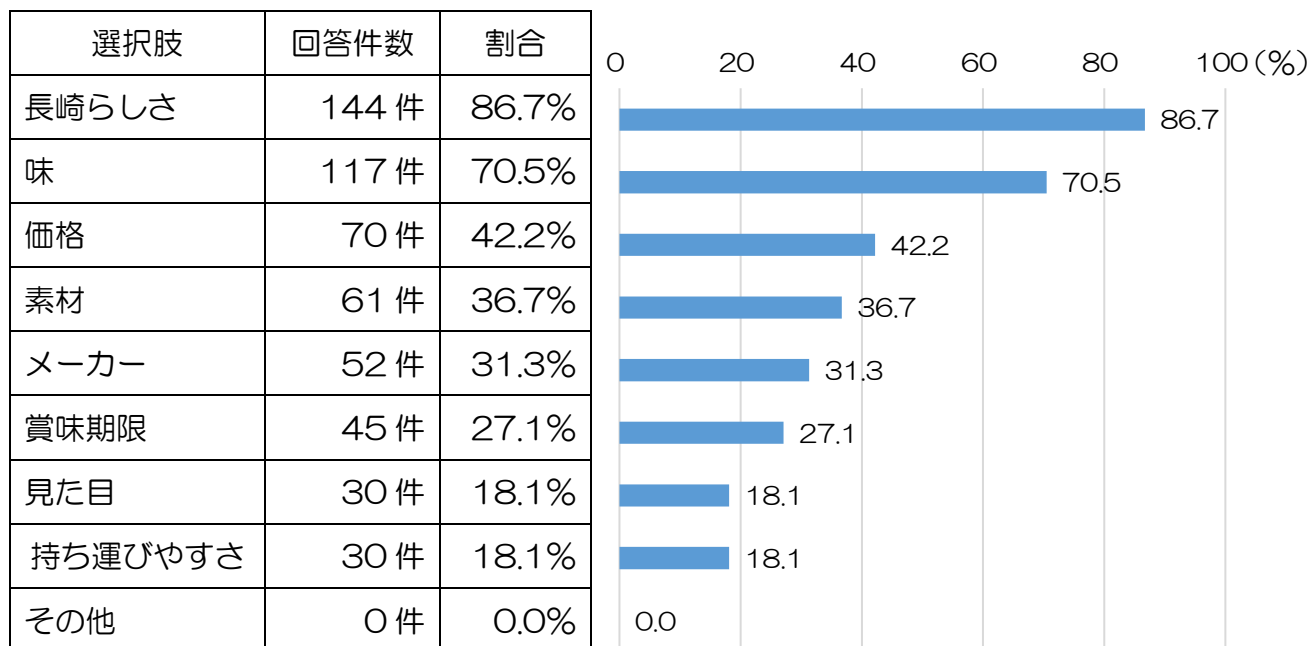
問6 市外や県外のかたに、長崎市の特産品を贈答品やお土産品として贈る場合、どのようなものを選びますか。【複数回答可】(必須)



カステラや中華菓子などの「菓子」や「水産物」「和華蘭グルメ(ちゃんぽんなど)」が高い割合を占める一方で、出島ばらいろなどの畜産物、長崎ハタやべっ甲等の工芸品については低い結果となりました。

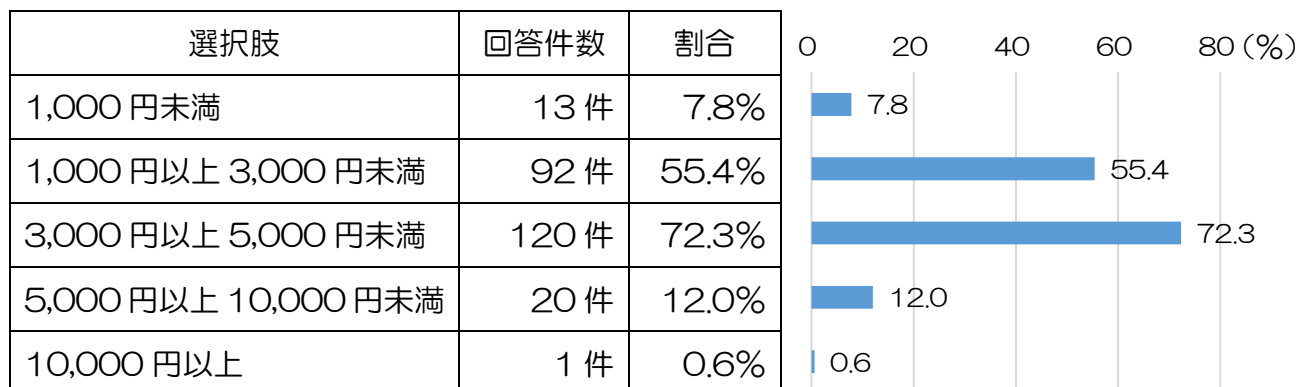
出島ばらいろやべっ甲等は、販売箇所が限られていること、価格が高いなどの要因が考えられますが、これらの魅力を市民の皆さまに知っていただくことが重要だと考えます。

問7 贈答品やお土産品を選ぶ基準は何ですか。【複数回答可】（必須）

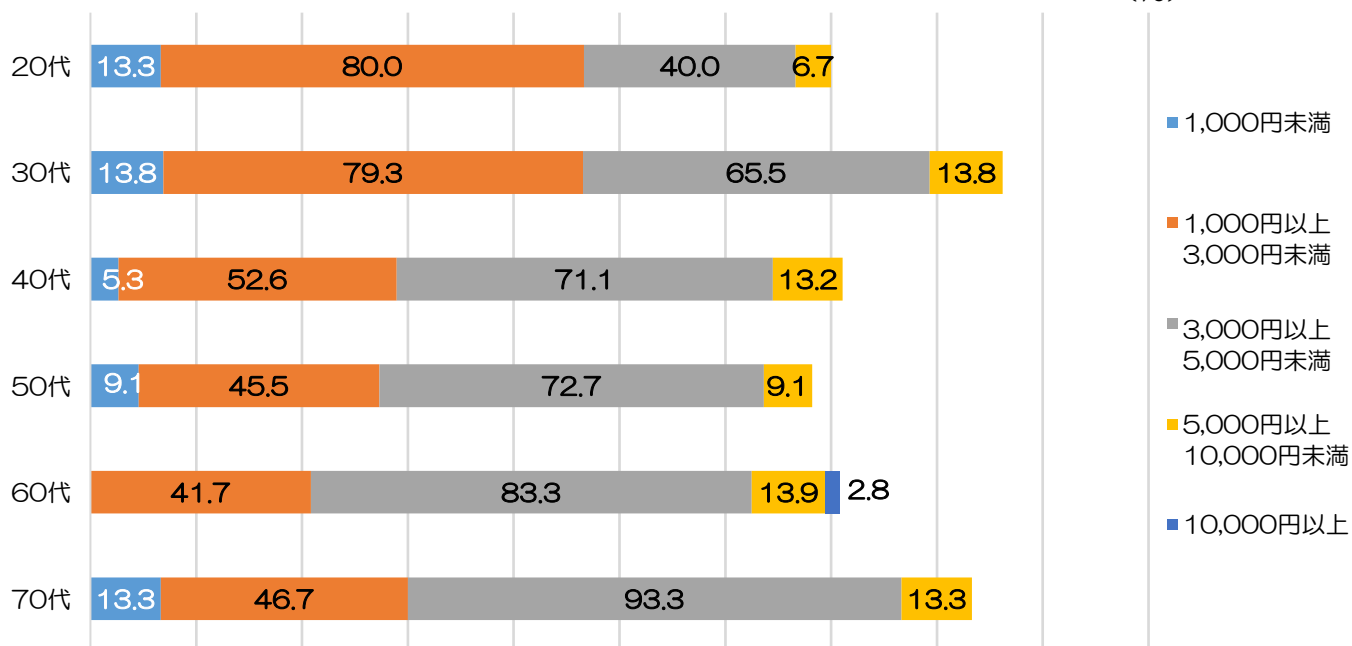


贈答品やお土産品を選ぶ際は、「長崎らしさ」や「味」を重視していることが分かりました。お土産品の開発を行う際は、どのような基準でお土産品が選ばれているかを十分考慮し、お客さまに選んでいただけるような商品開発を行うことが重要であると考えます。

問 8 贈答品を選ぶ場合、いくらくらいのものを選びますか。【複数回答可】(必須)



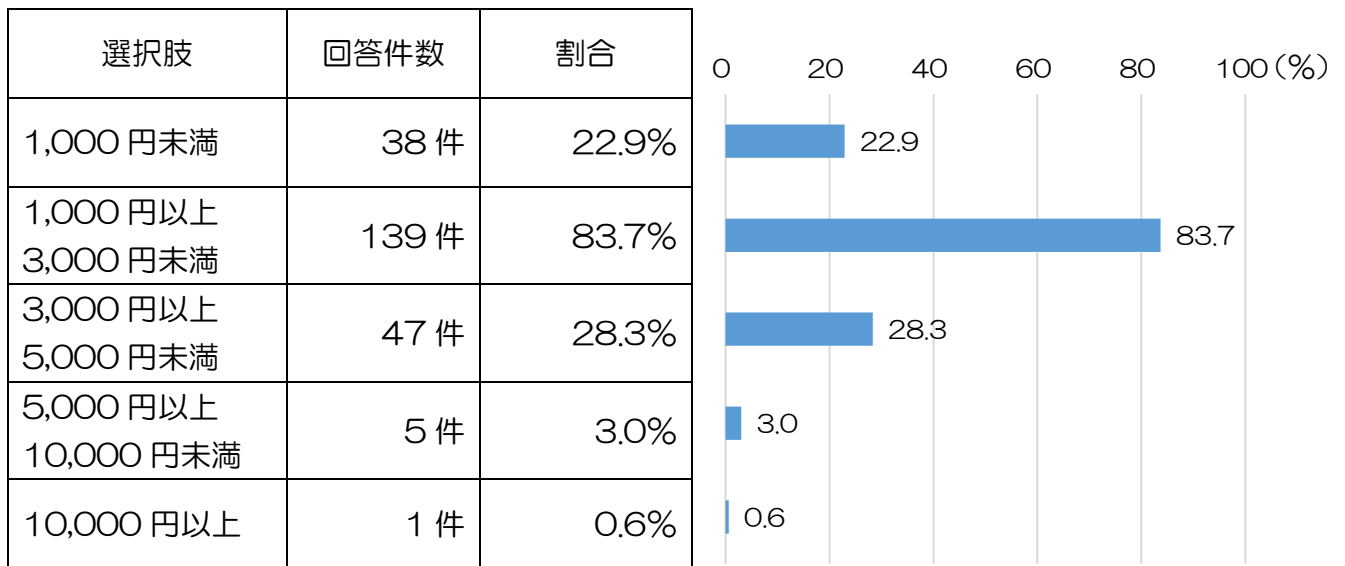
＜贈答品を選ぶ場合の金額の年代別割合＞



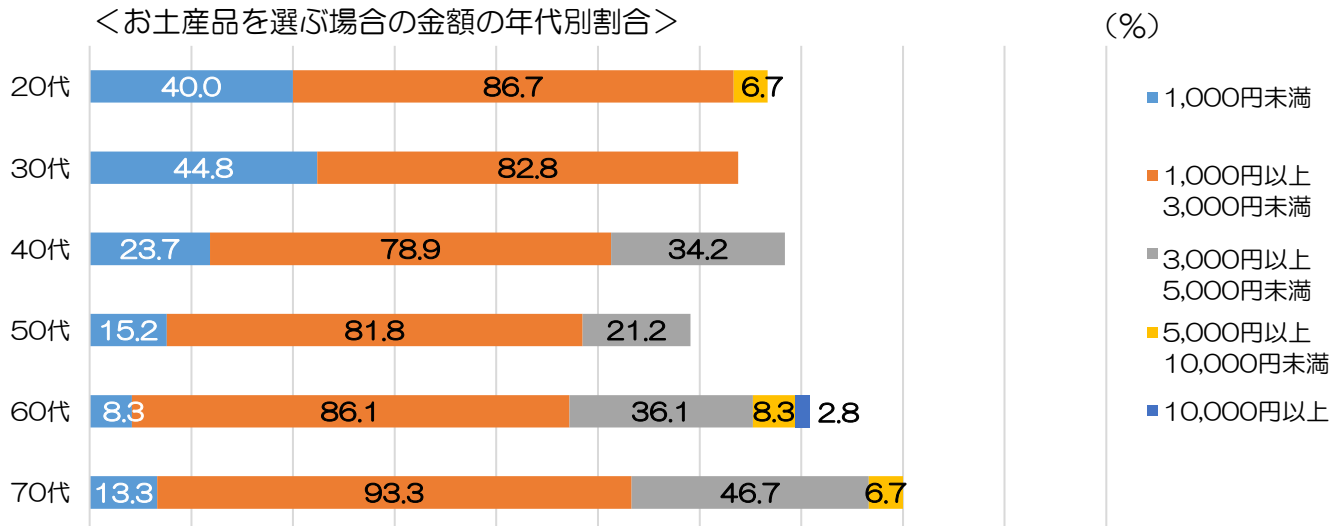
贈答品を選ぶ場合の購入金額は 3,000 円以上 5,000 円未満が最も多く、次いで 1,000 円以上 3,000 円未満が多い結果となりました。1,000 円以上 5,000 円未満の価格帯に集中しています。

また、20 代と 30 代は、特に低価格帯の贈答品を選ぶ傾向が顕著であることが分かりました。

問9 お土産品を選ぶ場合、いくらくらいのものを選びますか。【複数回答可】(必須)



＜お土産品を選ぶ場合の金額の年代別割合＞



お土産品を選ぶ場合の購入金額は、1,000円以上3,000円未満の価格帯に集中していることが分かりました。問7の回答と考え合わせてみると、お土産品に適している商品は、手ごろな値段で長崎らしく、美味しいものであると考えられます。

また、20代と30代は、特に低価格帯の贈答品を選ぶ傾向が顕著であることが分かりました。

一方で、高価格帯の商品については、魅力が十分伝わっていない、又は、商品力に欠けている可能性が考えられるため、今後、消費額を増加させるためには、付加価値の高いお土産品開発やPRに取り組む必要があると考えます。